

豊橋市図書館開館100周年記念
「図書館まつり」を開催しました！

開催日 平成24年12月8日（土）・9日（日）
来客者数 8日2,712名 9日2,357名
主催 図書館まつり実行委員会

12月8日（土）～9日（日）にかけて豊橋市中央図書館にて豊橋市図書館開館100周年記念行事、「図書館まつり」を開催しました。作家の桐島洋子さんをお招きした「市民フォーラム」、豊橋の民話を語り聞く「豊橋の民話を楽しむ」などが行われました。

また、恒例の人気イベントやスタンプラリーもあり、図書館にたくさんの笑顔が溢れていました。



ボランティア代表あいさつ



オープニングテープカット

今回開催されたイベントを少しだけここで紹介します。

●市民フォーラム

市民フォーラム「よりよい“みんなの図書館”をめざして」

●リサイクル本のチャリティー販売

市民の皆様より寄贈していただいたリサイクル本7,206冊をチャリティー販売しました。



販売冊数は3,741冊で総額は105,515円になり、その後豊橋善意銀行へ寄附しました。

開館と同時に行なわれたこのイベントは、開館前から100人位の方が列を作って待つなど大盛況で、特に絵本は1時間ほどで売切れてしまいました。

●ワークショップ



「ワークショップ」では、折り紙・ぬりえ・しおり作りをしてもらいました。常にたくさんの子どもで賑わい、特にしおり作りに熱中する子が多かったです。

100年前の遊びとして、ビー玉遊びやけん玉やコマ回し、お手玉なども行ないました。子どもだけでなく、親御さんも一緒に楽しんでいただきました。

●絵本かるた



「絵本かるた」はボランティアの方々による手作りの絵本表紙のカルタ遊びです。読むのは本のタイトルなので、カルタに夢中になると同時に本まで覚えられるようになっています。

およそ1時間で3回のゲームができました。多くの子どもたちに参加していただき、とても白熱した戦いとなっていました。

●豊橋の民話を楽しむ



「豊橋の民話を楽しむ」は豊橋の民話を語りつぐ会の皆さんによる、民話の語り聞きです。今回は「一里山の大グモ」「大西の馬頭観音」「しょうべん地蔵」の3作品を語っていただきました。

また、ハネルシアターやピアノを使って昔話のクイズをしたり、賑やかなイベントとなりました。

図書館まつりは図書館ボランティアの方々と職員が作り上げる図書館の一大イベントです。第16回目となる今年もたくさんの子どもや親御さんにご参加いただきました。

アンケートのご意見でも「孫と一緒に楽しむことができた」「お手玉などを教えてもらえてよかった」など、大変嬉しいお言葉をいただきました。来年も今年以上に楽しいイベントを考えて参りますので、是非ご期待ください。

